



平成 29 年 5 月 22 日

各 位

会社名 カ ッ パ ・ ク リ エ イ ト 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 大野 健一
(コード番号 7421 東証1部)
問合せ先 執行役員経理部長 小林 元樹
(TEL 045-224-7095)

資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 5 月 22 日開催の取締役会において、資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分（以下総称して「本件」といいます。）について、平成 29 年 6 月 21 日に開催予定の第 39 期定時株主総会（以下「本総会」といいます。）に付議することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の目的

当社は、現在生じている繰越利益剰余金の欠損の額を補填し財務体質の健全化を図り、早期復配の実現を目指すことを目的として、資本準備金の額を減少し、剰余金の処分を行うことといたしました。

2. 資本準備金の額の減少の要領

(1) 減少すべき資本準備金の額

資本準備金の額 2,500,000,000 円を 1,187,680,628 円減少して、1,312,319,372 円とする。

(2) 資本準備金の額の減少の方法

会社法第 448 条第 1 項の規定に基づき、資本準備金の額を減少し、全額その他資本剰余金に振り替える処理（以下「本振替処理」といいます。）を行います。

3. 剰余金の処分の要領

会社法第 452 条の規定に基づき、本振替処理により増加したその他資本剰余金のうち、1,418,739,839 円を繰越利益剰余金に振り替え、欠損の額を補填いたします。

(1) 減少すべき剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 1,418,739,839 円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 1,418,739,839 円

4. 減少後の資本構成

本件について、所定の手続きを完了しますと、当社の個別財務諸表における資本金、資本準備金、利益準備金及び繰越利益剰余金等は以下のとおりとなります。

(単位：円)

| | 平成 29 年 3 月期 | 本件実施後 | 各項目の増減額 |
|----------|----------------|----------------|----------------|
| 資本金 | 9,800,000,000 | 9,800,000,000 | ±0 |
| 資本準備金 | 2,500,000,000 | 1,312,319,372 | △1,187,680,628 |
| その他資本剰余金 | 905,028,115 | 673,968,904 | △231,059,211 |
| 利益準備金 | 0 | 0 | ±0 |
| 繰越利益剰余金 | △1,418,739,839 | 0 | +1,418,739,839 |
| 自己株式 | △673,968,904 | △673,968,904 | ±0 |
| 株主資本合計 | 11,112,319,372 | 11,112,319,372 | ±0 |

5. 日程

- | | |
|-------------|-----------------------|
| (1) 取締役会決議日 | 平成 29 年 5 月 22 日 |
| (2) 本総会決議日 | 平成 29 年 6 月 21 日 (予定) |
| (3) 効力発生日 | 平成 29 年 6 月 22 日 (予定) |

6. 今後の見通し

本件は、貸借対照表の「純資産の部」における勘定科目間の振替処理であり、当社の純資産額には変動はなく、業績に与える影響はありません。

なお、上記内容につきましては、本総会において承認可決されることを条件としております。

以上